

萬世大路

東北中央自動車道
(福島～米沢北) 通信

第56号 平成27年9月 発行



工事紹介 ぱーと44

この工事では米沢市川井地内において、高速道路の舗装工事を行っています。

舗装は右の図のようにいくつもの層で構築されており、「凍上抑制層」といわれる層は米沢のような寒冷地特有で、冬の寒さ(霜柱)などが路床を浸食しないように一般の舗装に比べひとつ多く層が設けられています。

「表層(道路の一番上の層)」と「基層」といわれる層をアスファルト材で舗装し、施工完了となります。

◇金谷地区舗装工事

受注者: (株) 松田組

工期: H27年3月～H27年9月

◇川井地区舗装工事

受注者: (株) 後藤組

工期: H27年3月～H27年10月

アスファルト舗装をする工事です。

施工場所については萬世大路第53号をご覧ください

表層(道路の一番上の層)	5cm	↑ 42cm 舗装 ↓	← 道路の構造
基層	5cm		
上層路盤	8cm		
下層路盤	15cm		
凍上抑制層	9cm		
路床			
路体(盛土)			



↑金谷地区舗装工事 (9月1日現在)

「表層(道路の一番上の層)」施工完了


約2日間で表層が完成します!



↑川井地区舗装工事 (9月2日現在)

「上層路盤」施工完了

今後はこの層の上に基層と表層を施工します。

 表層といわれる部分の施工は「アスファルトフィニッシャ」と呼ばれる舗装用機械でアスファルトの材料を敷きならし、タイヤローラーで転圧して仕上げます。



アスファルトフィニッシャ



↑アスファルトの材料をアスファルトフィニッシャに供給します

↑材料を敷きならしていきます

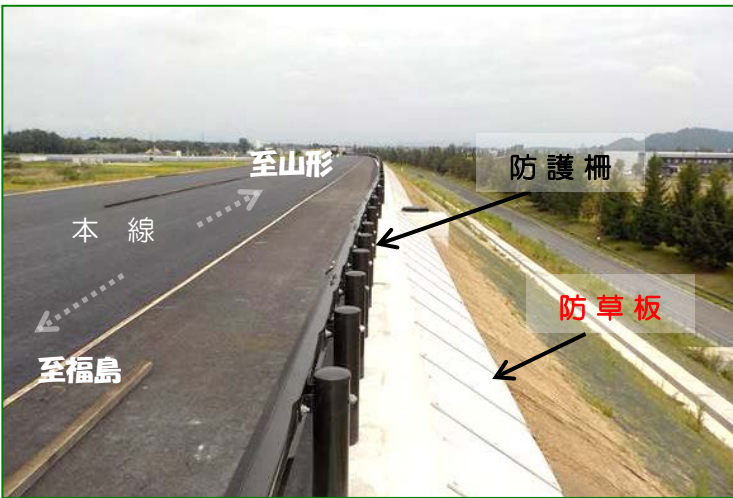


タイヤローラー

↑タイヤローラーで転圧して仕上げていきます

現場では「防草板」を取り付けています！

舗装工事の現場では高速道路の法面に「防草板」と呼ばれるコンクリートの板を取り付けています。



↑防草板の設置完了後

◎「防草板」の効果◎

- ①道路の法面などに植物が育ちにくい
- ②風などで飛んでくる種子の発芽を抑えることができる
- ③道路のまわりの景観がよくなる
- ④開通後の草刈等のメンテナンス費用が安価になり、管理が行いやすい

以上のような効果が期待されます！



現場のエキスパート

～金谷地区舗装工事～



現場代理人/監理技術者(兼務)
 (株)松田組 大沼 博徳 さん

当現場は、「全工期、無事故・無災害」の目標のもと、品質向上のために妥協することなく日々の作業を行っています。

まもなく現場作業も終了となりますが、最後まで気を緩めることなく、みんなで声を掛け合いながら安全意識を高めて工事を完成させたいと思います。

～川井地区舗装工事～



現場代理人/監理技術者(兼務) 現場員
 (株)後藤組 金子 誠司 さん 須藤 克文 さん

当工事現場では、「重機械による事故防止」を安全重点目標とし、日々安全作業を行うことに留意しています。

路盤工施工時には重機と作業員の並行作業を減らすように、施工管理を工夫する等、重機との接触事故防止を図っています。

現場も最盛期を迎えつつありますので、このまま無災害で工事を完了できるように頑張ります。

ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
 山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町260-2
 TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/banseitairo/banseitairo.html>

